

令和5年度当初予算の概要

令和5年度一般会計当初予算は、新型コロナウイルス感染症や物価高騰により影響を受けている住民生活に配慮しつつ、人口減少など迫りくる喫緊の課題に立ち向かうため、総力戦のまちづくりとして「第2次奥出雲町総合計画」および「第2期奥出雲町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる4つのまちづくりを推進する各種施策に対し、重点的に予算配分を行いました。

一般会計の当初予算額は145億1千万円となり、前年度と比較すると、1億4千万円、1.0%の増額となっています。主な増減の要因は、令和3年度に発生した豪雨災害復旧費が減額となる一方で、令和7年および令和8年に開校を目指す横田地域・仁多地域の統合小学校整備が本格化すること、積極的に子育て支援を実施するため、新規事業や既存事業の拡充を行ったことなどがあります。

令和5年度に実施する主要施策は、次の通りです。
(新規・拡充事業を主に掲載しています。)

1. 子育て・教育の充実と奥出雲を担う人づくり

結婚・子育て

◆結婚・子育て支援事業【新規】 6百万円
結婚につながる出会いの機会創出からコンシェルジュによる結婚・子育て相談窓口の設置など切れ目のない支援を実施します。

◆奥出雲まちごと子育て応援事業【新規】 13百万円
誕生時と小学校入学時に10万円を支給し子育て世代を支援します。

◆乳幼児等／児童生徒等医療費助成事業【拡充】 53百万円
0歳から18歳までの医療費を無償化します（※対象上限を中学生から高校生等へ拡大）。

◆保育料無償化事業（無償化に伴う町負担分）【新規】 15百万円
令和5年1月から開始した保育料完全無償化に伴い、保育所運営費を町費で補填します。

◆出産・子育て応援交付金事業【新規】 6百万円
妊娠届出や出生届出を行った妊婦等に対してそれぞれ5万円を支給し、出産育児関連用品の購入負担や子育て支援サービスの利用負担の軽減が図られるよう経済的支援を実施します。

◆児童相談事業 1百万円
・町要保護児童対策地域協議会
児童虐待の発生予防、早期発見、早期対応に資する関係機関等との連携を強化します。
・子育て短期支援事業（ショートステイ事業）【新規】
精神的・経済的な理由により児童を養育することが、一時的に困難になった場合、里親等に委託し一定期間養育・保護を実施します。

学校教育・社会教育の充実

◆GIGAスクール構想促進事業【拡充】 16百万円
GIGAスクール構想により整備したタブレット端末の運用費用を負担するとともに令和5年度は学力向上を目的とした学習支援アプリを新規導入します。

◆小学校再編統合事業【新規】
施設整備637百万円（R5当初） 57百万円（R4繰越）
統合関連事業 6百万円
令和7年4月に横田地域、令和8年4月に仁多地域でそれぞれ統合小学校を開校するにあたって必要な施設整備及び児童の交流事業や各種協議等を実施します。

◆不登校等支援事業【拡充】 7百万円
学校教育から距離を置く子どもに対して居場所づくり等を支援します。

◆高等学校振興費【拡充】
・横田高校魅力化事業 11百万円
学習環境整備、地域連携、プロジェクト型活動、多文化共生、教育魅力化事業を通じて横田高校の学力の向上と魅力をアップします。
・横田高校地域協働コンソーシアム事業 8百万円
横田高校の魅力化、各地域の活性化につながる取組みを促進するコンソーシアムを運営します。

移住・定住促進／関係人口拡大

◆定住推進事業【拡充】 9百万円
Uターン者に対する「住まい・仕事・暮らし」相談のワンストップ窓口として移住定住を促進します。令和5年度は既移住者との交流イベントを追加実施します。

◆地域おこし協力隊事業【拡充】 34百万円
都市地域に居住する様々な経験や能力を持つ若者等を、地域社会の新たな担い手として迎え、積極的な人材活用を実施します。令和5年度は地域おこし協力隊の起業支援を追加実施します。

◆奥出雲ファン拡大事業【新規】 5百万円
町外在住者と町内在住者との交流を通じて「奥出雲ファン」を増やし、地域の活性化に寄与する関係人口を発掘します。

2. 活力のある産業の振興

農業・畜産業・林業の振興／産業の担い手育成・確保

◆中山間地域等直接支払交付金事業 407百万円
農業生産条件が不利な中山間地域等において、農業生産活動の継続及び耕作放棄地の発生防止のため、急傾斜地等の農用地の保全活用に対して支援します。

◆スマート農業推進事業【新規】 7百万円
仁多米実証圃や国営開発農地の管理等におけるスマート農業の先行的導入及び実証を実施します。

◆農業振興地域整備計画作成事業【新規】 2百万円
平成25年度に策定した計画の更新にかかる基礎調査を行います。

◆粗飼料自給対策事業【新規】 37百万円
飼料高騰に直面する畜産経営の安定化を図るため、国営開発農地を活用した畜産粗飼料の自給生産体制構築に必要な機器を整備します。

◆農業復旧対策事業【新規】 17百万円
雪害により被災した農業施設の復旧を支援します。

◆農地耕作条件改善事業【新規】 20百万円
担い手への農地集積・集約化を加速するため耕作条件の改善事業を実施します。

奥出雲ブランド製品の振興

◆ふるさと応援寄附金事業 635百万円
ふるさと応援寄附金の基金への積み立て、寄附者への返礼品、寄附のPRを実施します。

◆地域活性化企業人事業【新規】 8百万円
企業人材活用による「食の魅力」を通じた奥出雲地域のブランディングを行います。



地域経済活性化／起業支援／働き方改革

◆特定職種緊急人材確保事業【新規】 1百万円
不足する医療・介護職および建設業人材の確保事業を実施します。

観光振興

◆玉峰山登山道修繕事業【新規】 4百万円
玉峰山登山道の維持修繕を実施します。

◆観光振興計画策定事業【新規】 2百万円
観光ニーズに対応し、旅行者に選ばれる観光地となるよう地域資源を有効に活用できる振興計画を策定します。

3. 安心して暮らせる生活基盤の確保とまちづくり

防災・減災・国土強靱化（社会資本整備）／安心・安全

◆生活道路の整備 574百万円（R5予算） 289百万円（R4繰越）
重要な生活基盤である道路の整備を行います。

◆三成公園陸上競技場整備事業【新規】 90百万円
三種公認の更新に必要な施設設備等の改修を行います。

◆消防団活動の支援【新規】 12百万円
消防団へ安全靴の配備と消防ポンプ車の運転に必要な免許取得を助成します。



生活交通の確保／住宅施策／景観・自然との共生

◆路線バス整備事業【新規】 101百万円
路線バスと車庫の整備を行います。

◆地球温暖化対策実行計画（区域施策編）策定業務【新規】 10百万円
町内のCO2排出量や再エネ導入ポテンシャルにかかる調査を実施し、実行計画を策定します。

小さな拠点づくり／シティプロモーション（住民参加意識の醸成）

◆小さな拠点づくり推進事業 20百万円
公民館を単位とした小さな拠点づくりに取組む地区活動の支援及び組織育成を行います。

◆ふるさとづくり交付金 16百万円
自治会活動、地区文化祭、運動会などのほか、地域の特色ある自主的な活動を促進するための包括的な交付金の交付により地域を活性化します。

◆住民提案型地域づくり事業 3百万円
・きらり輝く地域づくり事業
自ら企画し実施する公益性のあるまちづくり活動を支援します。
・未来へ輝け！まちづくりチャレンジ事業【新規】
若者や奥出雲町関係者からの提案を協働によりいいまちづくりへ反映していきます。

4. 奥出雲の暮らしが幸せだと実感できる生活環境づくり

医療・介護・生活支援（地域包括ケアシステム）／健康づくり／地域福祉

◆介護事業所整備費支援事業【新規】 39百万円
施設等整備費および開設準備経費等を助成します。

◆生活困窮世帯エアコン購入費等助成事業【新規】 2百万円
高齢者や障がい者など経済的な理由によりエアコンを所有していない生活困窮世帯のエアコン購入費および設置費を助成します。

◆予防接種事業 34百万円【拡充】
麻疹・風しん、4種混合、水痘、B型肝炎、肺炎球菌、インフルエンザ等のワクチン接種を助成します。令和5年度は就学前のおたふくかぜワクチン接種2回目についても公費助成対象に追加しました。

文化・スポーツ振興

◆島根かみあり国スポ推進事業【新規】 3百万円
国民スポーツ大会のホッケー競技およびボート競技の開催地として、受け入れ準備に着手します。

全ての行政分野で推進すること

官民協働による持続可能なまちづくり／スマートタウン構想・自治体DXの推進

◆地域活性化企業人事業【新規】 6百万円
企業人材活用による自治体DXを推進します。

◆各種証明書等コンビニ交付事業【新規】 2百万円（R5予算） 9百万円（R4繰越）
コンビニ交付システムを導入し、運用を開始します。

◆電子契約システム導入事業【新規】 1百万円
工事等契約事務の効率化、省力化のための電子契約システム導入し、運用を開始します。